

令和3年度 中伊豆中学校グランドデザイン



学校教育目標 **夢を叶える**

校訓 **努力は必ず報われ**

<国の基本理念>
生きる力の育成
<静岡県の基本理念>

伝統の継承 と 未来への創造

<伊豆市の基本理念>
ふるさと伊豆に誇りを持ち、
夢やこころざしを持って、

中伊豆中学校の挑戦

「授業が分かる」
という生徒90%以上

【授業を軸とした学校経営】
課題対応能力(達成へ向かう力)
新学習指導要領を踏まえた主体的・対話的で深い学びの実践
生きて働く「知識・技能」の習得、「思考力、判断力、表現力」の育成、「学びに向かう力・人間性」の涵養、学力向上、地域教材の開発(オリパラ・ジオ学習・伊豆の文学等)小中連携学習習慣の定着、学ぶ意欲を育む学習指導、道徳科別葉の活用、読書習慣の定着、ICTの活用、ユニバーサルデザイン、学習集団の鍛錬と連携、道徳教育の推進(重点内容項目 よりよく生きる喜び)

「学校が楽しい」
という生徒90%以上

【命を守り、子どもを輝かせる教育】の推進
・人間関係形成能力(関係構築力)
・専門委員会・縦割り活動
・一人一人のよさと可能性を引き出す、主役は子ども
・居場所のある学年・学級経営(認め合い励まし合う)
【学校文化】の創造「6つの誇り」の重点取組
・生徒会の活性化、部活動の充実、あいさつ運動
【地域・家庭から信頼され愛される中学校】連携
・かたりかけ・読花使・交通安全・小中交流(あいさつ・合唱・運動会ボランティア)・保育実習・家庭教育学級・激励会・P奉仕作業・いじめの未然防止対策委員会・学校評価分析活用・SC、SSW等専門機関との連携・ステージ制の導入・マメザクラの植樹・情報発信の充実

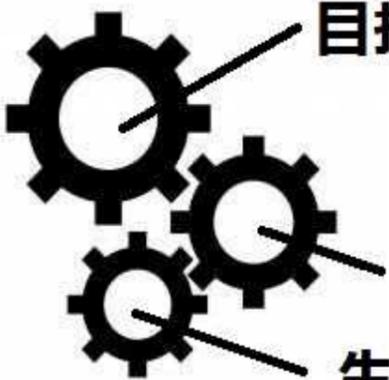
「夢や自分なりの目標を持っている」
という生徒90%以上

キャリア・プランニング能力(なりたい自分になる力)
健やかな身体の育成
進路相談の充実・総合的な学習の充実
ドリームプロジェクト夢講座、職業講話、職場体験、福祉体験、高校見学、高校説明会
学力・学習状況調査を活かした教科指導改善
特性の把握・人権感覚・心の相談体制の充実
傾聴と見取りシートを活用した不登校チーム対応
夢を育むオリパラ学習
よりよく生きるための基盤となる道徳科授業の改善
思春期講座、カウンセラー講座、性に関する授業、薬学講座

【学校経営目標】

- 1 「主体的に学び、じっくり考える」活気のある授業を展開し、確かな学力の定着を図る
- 2 温かい心と言葉を大切にし、豊かな感性と人権感覚を育み、健やかでたくましい体づくりを進める作りを進める
- 3 家庭・地域と共に生徒を育む安心・安全な学校体制を構築する
- 4 互いに支え、磨き合う教職員集団を確立し、協調性と同僚性で学校運営の工夫改善にあたる
- 5 適切な予算執行と校務の効率化工夫し、推進する

目指す生徒



「わ・た・し」
の授業
生徒理解

重点項目「授業改善」

「生徒理解」

- ・「生徒について語る会」
- ・綿密な情報共有
- ・前向きな言葉掛け
- ・QU研修
- ・不登校理解研修
- ・生涯における食習慣及び生活習慣の改善(食育・健康教育)
- ・心身の健康

「わ・た・し」の授業とは(H31より実施、市センター研修との接続)

- 「わ」→分かりたいと思う問いのある授業
☆生徒にとって必要感のある課題や生徒が分かりたいと思う学習課題の工夫とそのための教材研究
◇生徒の興味関心や経験、特性などの生徒理解の深化
- 「た」→楽しさを実感する授業
☆自分の考えを表現する場や自分の言葉で振り返りをする機会の設定
◇個別支援と評価及び授業での積極的な称揚
☆単元構想の構造化(「学び手の視点」) ◇教育のUD
- 「し」→主役は生徒の授業(R1より実施)
☆付けたい資質・能力を明確にし、各教科の見方・考え方を働かせるような単元構想や授業構想
☆個人で考える時間や意図を持ったペア活動、グループ活動など多様な学習形態
☆学びを伝え合い、広げ、理解を深めるためのコーディネート

生徒の実態

- 素直 ○素朴 ○健気 ○無邪気
- 行動的
- 思いやりある行動
- 表現力の未熟さ
- ▲学びへの意欲の二極化
- ▲配慮を必要とする生徒の増加
- ▲自己肯定感の弱さ

教職員・学校の実態

- 持ち味の発揮 教科指導、分掌への創造性
- 共通理解が組織力
- 個に応じた配慮と共感的な生徒理解体制
- 自主的なOJT、ベテランと若手の学び合い
- ▲一人が抱える校務分掌の多さ

地域の実態

- 学校教育への絶大な理解
- 温かい協力体制と支援
- ▲施設老朽化
- ▲生徒数減への危惧
- ▲多様な家庭状況